

科目名 (科目番号)	キャリアデザイン 入門	教員名	吉田礼子、吉田和美 尾崎道江、石井 徹 浅野祐子、ほか	学科等	看護	必修	履修年次	1
				曜日・時限等		時間割表参照	単位数	1
				オフィスアワー		月		
授業概要	看護職を志したきっかけを思い出し、未来に向けて自分自身の看護職としてのキャリアを思い描くとともに、生活者としての調和を保ちながら人間としての成長をめざす過程をデザインできることを目標とする。また、看護のプロフェッションとして育つために、知識の獲得方法とその活用における情報リテラシーおよびスタディスキルを身につけ、継続的に自己研鑽していく動機づけとなるよう、演習を中心に学修を進める。							
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること							
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容					
	1	科目の概要の説明	到達目標:科目の目的と授業の進め方、大学での学び方について理解する。 学習内容:科目の目的と授業の進め方について知る。					
	2	看護キャリアとキャリアデザイン	到達目標:看護キャリアをデザインする社会的責任と看護職の活躍の実態を理解する。 学習内容:看護キャリアとキャリアデザインについて学ぶ。					
	3	パーソナルポートフォリオの作成	到達目標:パーソナルポートフォリオの作成をとおして省察し自分の成長を振り返り人生の目標を見出すことができる。					
	4		学習内容:パーソナルポートフォリオをとおして過去の自分自身の体験を回想し成長を振り返る。					
	5	パーソナルポートフォリオの共有	到達目標:パーソナルポートフォリオをとおして自分自身を他者に伝えることができる。 学習内容:対人関係スキルの基盤となるコミュニケーション能力について学ぶ。					
	6	ラーニングポートフォリオの作成準備	到達目標:ラーニングポートフォリオ作成準備をとおして、未来に向けた学習過程を計画できる。 学習内容:4年間を通した学習の目標を定め、そこへのプロセスで大事と思うことのポートフォリオ作成計画を立てる。					
	7	プロフェッショナリズムとは	到達目標:事例を通してプロフェッショナリズムとは何か理解できる。					
	8		学習内容:プロフェッショナリズムについて学ぶ。					
	9	スタディ・スキル 情報リテラシーと文献検索	到達目標:インターネットと社会の関係、情報発信の仕方とそのルール、および文献検索の方法を理解する。 学習内容:情報リテラシー、資料の入手方法について演習を通して学ぶ。					
	10	スタディ・スキル レポートの書き方①	到達目標:スタディ・スキルおよびレポートの書き方について理解できる。 学習内容:スタディ・スキルの概要、レポートと作文・感想文との違い、テーマと構成、日本語のルール、引用文献の書き方などについて学ぶ。					
	11	レポートの書き方②	到達目標:レポートの書き方について理解を深めることができる。 学習内容:作成したレポートの発表と振り返り					
	12	スタディ・スキル ディスカッション・スキル①	到達目標:ディスカッションの意義・種類・基本的な方法について理解する。 学習内容:ディスカッションの定義・目的・意義、進め方、準備について学習する。					
	13	ディスカッション・スキル②	到達目標:文献を活用し、テーマに沿ってディスカッションを実践する。 学習内容:グループごとにテーマ・役割を決め、文献検索して資料を集めてディスカッションの準備をする。					
	14	ディスカッション・スキル③	到達目標:ディスカッションを実践し、その結果学んだことについてまとめる。 学習内容:グループごとにディスカッションを行い、進め方について振り返る。					
15	まとめ 自立に向けて	到達目標:キャリアデザインおよびスタディ・スキルについての理解を深める。 学習内容:授業全体を通して自己の課題を明らかにし、今後どのように生かすかを考える。						
成績評価の方法・基準	評価表に基づいて評価し、以下の合計点が60%以上を合格とする。 ポートフォリオ30%+レポート20%+ディスカッション20%+まとめのレポート30%							
教科書	看護学生のためのよくわかる大学での学び方	監修 前原澄子			金芳堂			
参考図書	知へのステップ第4版 学習技術研究会 くろしお出版							
教員からのメッセージ	皆さんは、看護職として将来どのような自分の姿をイメージしているでしょうか。大学生活4年間、さらにはその後の人生を通し、どのような学習と経験を積んでいったら良いかを考え、必要な学習のスキルを身につけられるよう、自分に正直に、そして率直に課題に取り組んでください。							